

Well-Being 推進の取組みについて



日本一チャレンジする町

カラフルタウン 横瀬町

横瀬町の概要



場所	埼玉県西部、秩父盆地の東端に位置 東京から70km圏内
面積	49.49km ² うち40.35km ² は森林
人口	7,739 (3,336世帯) (参考：役場職員93人)
産業	・ 武甲山から産出される石灰を扱う窯業 ・ 農林業（特に観光農園業） など

※2023/12/1 時点

横瀬町の将来ビジョンと計画目標(第6次総合振興計画)

目指すべき将来ビジョン

日本一住みよい町、日本一誇れる町

本計画の目標



色彩豊かな美しい町。多様な幸せがある町。
四季折々の美しい色彩豊かな景観があつて、
そこに温かい人の輪がたくさんある。
その一人一人はいろいろな人がいて、
みな自分らしく幸せに生きている。

みんなで作る日本一幸せなまち横瀬協議会

【設立】

令和4年11月26日

【目的】

「みんなで作る日本一幸せな町横瀬」をテーマに、横瀬町を舞台として、住民、事業者、団体、関係人口など各々が考える幸せ(Well-Being)な事業を実施・実装していくことを目的とする。

【構成】

会 長：前野隆司(慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授)

副会長：島田由香(日本ウェルビーイング推進協議会代表理事)、富田能成(横瀬町長)

委 員：吉弘拓生(一般財団法人地域活性化センター新事業企画室長) ほか

協議会の活動概要

みんなでつくる日本一幸せな町横瀬協議会

全国のウェルビーイング
施策の調査

〔 全国でどのような施策が行われているのかを学ぶ 〕

横瀬町民の
幸福度調査

〔 横瀬町民の幸福満足度、何を求めているのかを把握する 〕

ウェルビーイング
施策勉強会

〔 全国の事例や民間企業の取組などを、外部も混じて学び合う 〕

町内外へ
情報発信

企業版
ふるさと
納税

横瀬町しあわせ未来会議

町民が主体的に、より
良く暮らすための自由
な意見を出し合う場

活動を支援（将来的に）

町民主体
の活動①

町民主体
の活動②

町民主体
の活動③

...

一人一人にとってウェルビーイングな町へ

企業版ふるさと納税を原資に活動を継続させる

主な活動

事例調査 研究

●全国のウェルビーイングに関する取組みの調査・研究

教育、医療・看護、介護・福祉、スポーツ活用、地域コミュニティ、地域経済循環の7テーマ 計55件を調査・事例報告

勉強会

●上記で調査した内容や先進事例の紹介

ウェルビーイング施策勉強会等



WS イベント

●横瀬町幸せ未来会議

みんなの幸せ語るデイ、深める×創る 自分を見つめるアートづくり等

幸福度調査

●町との連携

第6次総合振興計画(後期)へ向けた住民アンケート調査等



助成事業

●しあつく基金

みんながやりたい事、Well-beingな事業・プロジェクトに助成金を交付

町との連携に関する具体的な取組み①

第6次総合振興計画(後期)策定支援

●令和2年度に策定した本計画の後期基本計画(4年)策定に伴い、ウェルビーイングに関する指標を取り入れた計画策定を行うこととしている。

⇒LWCIを踏まえた横瀬町における住民の主観的・客観的ウェルビーイングの指標設定・調査において、先進事例調査の結果等を踏まえながら、学術的な助言・指導 (EX)計画策定に向けた住民アンケート項目設定支援

【普段のあなた自身の実感について】

問 10 あなたが普段、感じていることについて、お答えください。また、これからについても、どれだけ大切なこととお考えですか？（「現在」と「これから」について、それぞれ1つずつ○）

	現在					これから				
	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	とても大切と思う	大切と思う	どちらともいえない	あまり大切でない	大切でない
1 心身の状態は健康であると感じている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 自分のしたいことをする、または欲しい物が買える経済的なゆとりがある。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 自分を受け入れてくれて、心から安らげる場所がある。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4 自分が行っていることに、やりがい・生きがいを感じている	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5 自分らしく、ありのままにいられている	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6 娯楽や趣味、学びを行うための、自分の自由な時間がある。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7 楽しい、嬉しい、面白いなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多い。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8 現在置かれている立場・地位に満足を感じている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9 様々な困難があっても、乗り越えていくことができると感じている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10 夢や目標に向かって、チャレンジや努力をしている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11 他の人に対して感謝の心を持ち、「あり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 12 あなたにとって、最も理想的であると思う状態を「10」、最悪であると思う状態を「0」として、「10」～「0」の11段階で表現すると、

①現在、あなた自身は、どの程度の状態であると感じていますか。
また、②5年前、③1年前は、それぞれどの程度の状態であったと思いますか。
そして、あなたの想像では、④5年後どのような状態になっているとおもいますか。
それぞれの設問につき1つ、あてはまる段階を選んで○をつけてください。

		最悪な状態					最も理想的な状態					
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(過去)	② 5年前	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	③ 1年前	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(現在)	① 現在	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(未来)	④ 5年後	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

※住民アンケート項目 (一部抜粋)

町との連携に関する具体的な取組み②

その他町関連事業への連携協力

- 感情解析AIで住民を見守り、幸福度(ウェルビーイング)を測定するアプリの実証実験支援
⇒町官民連携プラットフォーム「よこらぼ」において採択されたプロジェクト。住民等の実証実験参加者募集や、意見集約の場としてワークショップの実施等をサポート
- 子育て絵本講座共催
⇒町子育て応援講座において、講座内容の提案から調整・実施など、事業実施に際し広範囲でのサポート …etc



横瀬町子育て応援講座
絵本を子育ての味方に!
読まなきゃ から 読んであげたい に変わる
講師 大出あゆみ さん
子育て絵本講座
2023年12月12日 10:00-11:30
Area898 (株父郡横瀬町大字横瀬1926-10 JA555横瀬支店) ※託児スペースあり
参加費 横瀬町民 無料
町外:500円・ベビーシッター料:500円
読み聞かせ体験
絵本の読み聞かせを親子の心地よい時間にするためにはまずは自分が、読み聞かせの心地よさを体験してから! 「読んでもらうとどんな気持ちになるか?」を体感し自分が読み聞かせをする時のヒントを持ち帰ってください。
絵本スペシャリストによる講座
講師:大出あゆみ(森のようちえんタテノテノ/絵本セラピスト)
なぜ絵本が子育てにいいのか?子どもに合った絵本の選び方は?楽しく読み聞かせをするコツは?子ども向けの絵本講師と大人向けの絵本セラピストいずれも資格を持つ「絵本のスペシャリスト」大出あゆみさんから、絵本を子育てによりよく活かすポイントをお話しいたします。
※本イベントは横瀬町健康子育て課「子育て応援講座」として開催されます。
申し込みはこちら
共催 しあつく(みんなであつくる日本一幸せな町横瀬協議会) 横瀬町
お問い合わせ info@shiatsuku.com(しあつく) 4944-25-0110(横瀬町 健康子育て課)
みんなのようちえん 日本一幸せな町 横瀬
日本一幸せな町 横瀬町
4944-25-0110



自然と
共にある町

農的暮らしの
ある町

若者の声
が響く町

アイデアを
活かせる町

大人と子どもが
学びあう町

女性が輝く町

お年寄りに
やさしい町

子育てしやすい町

みんなが
つながる町

一人ひとりの多様な
幸せがある町